

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	薬剤師生涯教育推進事業		担当部局庁	医薬食品局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度		担当課室	総務課		課長 宮本 真司	
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-9 医薬品の適正使用を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	・平成21年5月21日厚生労働省発医政0521001号「医療関係者養成確保対策費等補助金、医療関係者研修費等補助金及び臨床研修費等補助金の国庫補助について」			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	病院・薬局に勤務する薬剤師を対象に先進的な取組を行う病院・薬局において実地研修を行い、チーム医療の推進に貢献する薬剤師を養成することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	病院や薬局等の医療機関に勤務している薬剤師を対象として、チーム医療に貢献するために必要な知識及び技能を習得させるため、医療現場等において医師や看護師等と協働した高度な医療に関する実務研修等を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		補正予算		21	21	18	18
		繰越し等					
		計		21	21	18	18
	執行額		21	21			
	執行率(%)		100%	100%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	基準調剤加算(1及び2)の届出件数		成果実績	24,584	26,734	27,995	—
			達成度	%	—	—	—
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	本事業への参加人数		活動実績(当初見込み)	—	892 (125)	471 (400)	— (400)
単位当たりコスト	45 (千円/本事業への参加人数1人あたり)		算出根拠	本研修事業の補助金額(執行額)÷本事業への参加人数			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	医療関係者研修費等補助金	18	18				
	計	18	18				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	チーム医療の推進に貢献する薬剤師を養成することを目的としており、優先度の高い事業といえる。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	チーム医療の推進に貢献する薬剤師を養成することを目的としており、国の実施すべき事業といえる。
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	-
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出先は、公募により選定されている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	多くの参加者が本事業へ参加するよう努めており、単位あたりのコスト削減につながる。
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	国の負担額は定額負担となっている。
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	費用は、事業実施に必要なものに限定されている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	チーム医療の推進に貢献する薬剤師を養成するための手段として、実効性の高い手段といえる。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	成果実績は着実に向上している。
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	活動実績は見込みにあったものとなっている。
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名 医政局看護職員資質向上推進事業	当該事業は、薬剤師におけるチーム医療研修に係る事業であり、類似事業と適切に役割分担されている。
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-
点検結果	事業点検を踏まえ、今後も地域におけるチーム医療を含め、幅広く薬剤師に必要な技能を身につけられるような研修事業が実施できるよう検討を行う。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	本事業は、チーム医療の推進に必要な薬剤師の資質向上を図る研修に必要な経費であり、引き続き効果的な事業となるよう適切な予算措置を図ること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-	-		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	222	平成23年行政事業レビュー	856

※平成23年度実績を記入

厚生労働省  
21.3百万円  
[チーム医療や地域医療の推進に  
貢献する薬剤師を養成する]

【公募・補助金】

A.(社)上田薬剤師会  
21.3百万円  
[先進的な取組を行う病院・薬局において  
実地研修を行うための企画立案・調整を行う。]

B.研修講師(のべ139人)  
8.9百万円  
[研修講師への謝金  
及び旅費]

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.(社)上田薬剤師会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
諸謝金	講師への謝金	6.1			
借料及び損料	研修施設使用料	5.4			
委員等旅費	講師への旅費	2.8			
賃金	総括委員会等委員への旅費	2.6			
印刷製本	報告書等の印刷	2.4			
諸謝金	総括委員会等委員への謝金	1			
委員等旅費	総括委員会等委員への旅費	1			
計		21.3	計		0
B.講師A			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
諸謝金	講師への謝金	0.85			
委員等旅費	講師への旅費	0.55			
計		1.4	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0.0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A. 事務費

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)上田薬剤師会	薬剤師生涯教育推進事業	21.3		

支出先上位10者リスト

B. 研修講師

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	講師A	研修講師	1.4		
2	講師B	研修講師	1.0		
3	講師C	研修講師	0.9		
4	講師D	研修講師	0.9		
5	講師E	研修講師	0.3		
6	講師F	研修講師	0.3		
7	講師G	研修講師	0.2		
8	講師H	研修講師	0.1		
9	講師I	研修講師	0.1		
10	講師J	研修講師	0.1		